

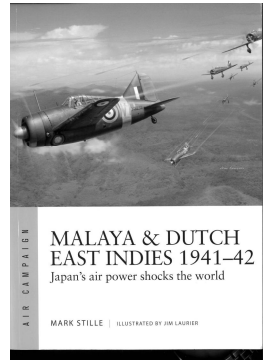
マレー進攻航空作戦 1941-1942

世界を震撼させた日本のエアパワー

マーク・E・スティル著 橋田和浩監訳・監修

写真75点収録

A5判ソフトカバー224頁 本体 2,500円 ISBN978-4-8295-0867-1



オスプレイ社刊の原著

真珠湾攻撃に先立つマレー進攻作戦の緒戦で
航空優勢を狙う日本側とその阻止をもくろむ連合軍側
双方の視点で計画から戦闘経緯までを克明に記録

日本陸海軍航空隊が米英蘭軍に圧倒的勝利を収めた要因とは？

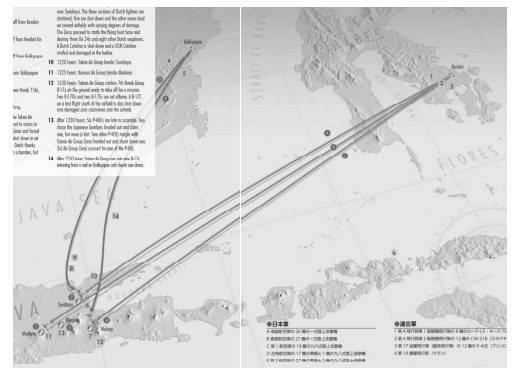
- ◆日本海軍機動部隊は「恐るべき海軍戦力の集合体」
- ◆大陸での戦訓を取り入れ洗練された日本の航空ドクトリンはこの進攻作戦でも有効に機能した
- ◆陸海軍の戦力運用の相乗効果が緒戦における電撃戦を成立させた

航空作戦ならではの
三次元的経過が
一目で理解できる図を
多数掲載



ジャワ島アンディールのオランダ軍飛行場で日本軍の攻撃を受けて炎上する米陸軍航空隊のB-17

航空優勢獲得のための戦い(航空撃滅線)遂行を主目的に開発された九九式双発軽爆撃機



ジャワ島東部への日本軍の航空攻撃(1942)

オスプレイ社の人気戦史シリーズ
“AIR CAMPAIGN”の日本語訳版

- ◆序論
- ◆年表
- ◆攻撃側の能力 1941年における日本軍の航空戦力
日本海軍航空隊と日本陸軍航空隊のドクトリンと戦力の詳細
- ◆防御側の能力 極東地域の連合軍
マレーのイギリス空軍、オランダ軍、アメリカ陸軍航空隊の戦力の詳細
- ◆作戦の目的 日本軍の攻撃計画
マレー進攻作戦/オランダ領東インドでの作戦/イギリス軍の防衛計画/オランダ軍の防衛計画
- ◆戦役 日本の南方への進攻
マレー北部をめぐる戦い/作戦2日目/マレー中央部をめぐる戦い/日本海軍航空隊の航空作戦/Z艦隊の最後/シンガポールをめぐる航空戦の激化/シンガポールの陥落/オランダ領東インドをめぐる航空戦
- ◆分析と結論 ◆参考文献 【解説】

- ◆著者
マーク・E・スティル アメリカ海軍退役中佐
- ◆監訳・監修者
橋田和浩 航空自衛隊航空教育集団教材整備隊司令
- ◆訳者
渡邊 旭 航空自衛隊幹部学校航空研究センター
小林伸嘉 防衛大学校防衛学教育学群准教授
- ◆解説執筆者
村上強一 防衛大学校防衛学教育学群准教授
福島大悟 LSAS-TEC(株) システムエンジニア
天貝崇樹 防衛大学校防衛学教育学群准教授
平山晋太郎 航空自衛隊第7航空団司令部
由良富士雄 防衛大学校防衛学教育学群准教授
伊藤大輔 航空自衛隊中部航空方面隊司令部援護班長

10月中旬発売です

配本部数申込締切は 10月2日(月)です

FAX 03-3813-4615

芙蓉書房出版

〒113-0033
東京都文京区本郷3-3-13
http://www.fuyoshobo.co.jp
TEL. 03-3813-4466
FAX. 03-3813-4615

発行 芙蓉書房出版	注文数	注文者
マレー進攻航空作戦 1941-42		
10月新刊 本体 2,500円	部	